

地区司令官

青柳中佐 以下三名

司令部勤務

石井兵長 以下三名

出張

日高軍曹 以下三名

入院

外所軍医尉 以下一名

勤務兵

第五飛行場大隊阿部上等兵以下五名

第三飛行場中隊石川上等兵以下三名

一九航地日命第七三號

第十九航空地区司令部命令

五月二十日
開 半會館

一左記ノ通未週日直勤務ニ服務スベシ

二月八日	高島俊一	新井金郎	倉金辨次郎
二月七日	新名忠	天崎基義	土肥久男
二月六日	干菴晴次	日高頼義	北村武義
二月五日	刈上義光	日下春視	飯田博武
二月四日	中尾博輔	前田作吉	倉金辨次郎
二月三日	飯島衛	澤村善次	土肥久男
二月二日	高島俊一	松井克太郎	北村武義
二月一日	新名忠	川又英敏	飯田博武
月日	日直士官	日直下士官	日直上等兵

五月十一日曰々命令第三項中岡崎一等兵ノ了
ルヲ蝦名一等兵ニ訂正ス

陣中日誌用紙

月 日
天 候
行動概要

五月二十一日
曇 天

一 地区司令官青柳中佐、飛行場設定作業指導ノ爲	浦添南飛行場ニ出張ス	二 青木伍長、九九式襲撃機ヲ操縦徳之島ニ出張中	第三土軍司令部釘宮參謀、八坂少佐、雲卷司令部	井上大尉同乗士六時歸隊ス	三 其他一般ニ休務ス	地区司令官	青柳中佐以下三七名	軍司令部勤務	石井兵長以下三名	出張	日高軍曹以下二名	入院	外所置大尉一名	勤務兵	第五〇飛行場大隊阿部上等兵以下五名
-------------------------	------------	-------------------------	------------------------	--------------	------------	-------	-----------	--------	----------	----	----------	----	---------	-----	-------------------

人員

第三飛行場中隊石川上等兵以下三名

陣中日誌用紙

陸軍

五月二十二日

晴 天

天候 命令 行動概要

別紙日命令下達

一新名中尉、業務連絡、為第三上軍司令部及神尾
隊廳ニ出張ニ、三。帰隊ス

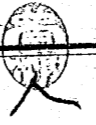
二落合伍長、一式双練ヲ操縦球作命ニ第四號ニ基テ人員
ヲ福岡ニ空輸、為出張中ノ處宮崎少將鈴木少將廣

辺軍医中佐ヲ同乘ニ、三。五。那霸小隊飛行場ニ著陸
隊ス日高軍曹同乘ス

三青木伍長九式襲撃機ヲ操縦左記人員、空輸ニ任ズ
左記

四、八三。那霸發同乗者午蔵主計大尉久保田土木課長
八四五伊江島ニ著陸ス

四、四四。那霸發同乗者要務司令部井上大佐分隊長



人員

赤生大尉 五四。德之島ニ著陸ス	以三二〇ヨリ赤生大尉同乘善界島及德之島飛行場 ノ寫眞撮影ヲ發見ス	二八二五伊江島發同乘者午菴主計大尉赤生大尉	一八三五那霸ニ著陸帰隊ス	四五味曹長川又曹長ノ飛行場設定資材運送ノ爲懸慮 並ニ軍司令部ニ出張ス	地正司令官 青柳中佐 以下三名	軍司令部勤務 石井兵長 等 三名	外所軍医大尉 等 一名	勤務兵	第五〇飛行場大隊阿部上等兵 等 五名	第三飛行場中隊石川上等兵 以下三名
-----------------	-------------------------------------	-----------------------	--------------	---------------------------------------	-----------------	------------------	-------------	-----	--------------------	-------------------

五月二十二日追加命令

一 陸軍主計大尉 午菴晴次

飛行場設定ノ爲即日歸隊ノ豫定ヲ以テ伊江島ニ
出張ヲ命ス

二 陸軍伍長 青木建次

那霸一 伊江島間前項人員ノ空輸ニ任ス

月 日

五月二十三日

天 候

晴 天

命 令

球作命甲第九號ヲ受領シ別紙曰々命令下達

行 動 概 要

一 地区司令官青柳中佐一三。東飛行場設定指導ニ出張
一七。〇 歸隊ス

二 新名中尉ハ業務連絡ノ為那覇製鐵會社ニ出張三。〇
歸隊ス

三 第五。飛行場大隊附飯島少尉當分ノ開第九航空地区
司令官勤務トシテ來隊ス

人 員

地区司令官

青柳中佐以下四名

軍司令部勤務

石井兵長以下三名

入 院

外所軍医大尉以下一名

一九航地日命第七四號

第十九航空地區司令部命令

五月二十三日
開洋會館

陸軍曹長

五味利一

昭和十九年度少尉候補者採用試験受
驗ヲ命ズ

依ツテ七月十一日ヨリ十二日ノ間那覇市第一高
等女學校ニ出頭スベシ

二 五月二十日日々命令第一項中日直士官ヲ二十
三日ヨリ二十六日迄操上服務スベシ

三十七日中尾見習士官二十八日高島中尉入

陣中日誌用紙

陸

軍

月日	天候	命令	行動概要	人員
五月二十四日	晴	天	<p>別紙日々命令作命甲第九號下達</p> <p>一一〇。防衛總司令官宮政下小隊飛行場御着地已司令官同候式參列入</p> <p>二新名中尉、飛行場設置資材取得、為落合伍長操縦一式及練三同乘鹿島二出張入、日高軍曹同乘入</p> <p>三高島中尉飯島少尉、業務連絡、為軍司令部二出張入一七二〇歸隊入</p> <p>四洲上准尉、衛生材料受領並業務連絡、為與那原陸軍病院出張即日歸隊入</p> <p>地已司令官 青柳中佐以下四五名</p> <p>軍司令部勤務 石井兵長以下三名</p> <p>出張 新名中尉以下三名</p>	

乙 五月五日

德之島一邦 霸間井上大佐

鹿兒島一邦 霸間27MS先發者二名

二 落合伍長八本 二十四日 双練ヲ操縦シ 邦霸 ↓

德之島間ノ人員空輸ニ任スベシ

機關日高 軍曹同乘スヘシ

三 青木伍長八明 二十五日 龍襲撃機ヲ操縦シ 德之

島一鹿兒島一邦 霸間ノ人員空輸ニ任スベシ

第十九航 空地 區司令官

要旨口達

下連法 報告先

22A

五月二十四日 追加命令

陸軍主計曹長 野崎松雄

業務連絡 茲ニ糧秣 率領ノ為 即日歸隊 豫定ヲ以テ

東飛行場ニ出張ヲ命ス

一九航地日命第七五號

第十九航空地區司令部命令

五月二十四日
開洋會館

一 第五飛行場大隊附 陸軍少尉 飯島 衛

第十九航空地區司令部勤務ヲ命ス(五月二十日附)

陸軍中尉 新名 忠

右ノ者設定資材取得ノ為本二十四日ヨリニ泊ノ豫

定ヲ以テ鹿見島並ニ新田原飛行場ニ出張ヲ命ス

陸軍軍曹 曰 高 賴 義

同 伍長 落 合 基 雄

司令部輸送機ニ依リ前項人員ノ空輸ニ任スヘシ
 陸軍衛生進尉 洲上義光
 衛生材料受領並ニ業務連絡ノ爲即日歸隊ノ
 豫定ヲ以テ與那原陸軍病院ニ出張ヲ命ス
 陸軍上等兵 北村武義
 自動車手トシテ前項人員ノ輸送ニ任スヘシ

四

五

陣中日誌用紙

陸

軍

月	日	天候	命令	行動概要
五月	二十五日	晴	天	別紙作命申第八號及日命追軍達 一 地邑司令部ノ球作命乙第五號ニ基キ左記人員ノ空輸ニ任ス 左記 一 徳之島鹿見島間 井上大佐 鹿見島那霸間 27MS 先發者二名 二 青木伍長、八九式襲撃機ヲ操縦前項人員ノ空輸ニ任シ鹿見島ニ出張ス機關新井軍曹同乘ス 三 新名中尉、落合伍長操縦一式双練ニ依リ設定資材取得ノ爲鹿見島ニ出張中機關日高軍曹同乘ス 四 高島中尉、業務連絡ノ爲第三五軍司令部工務部ニ出張一三。歸隊ス

五午菴主計尉、業務連絡、為浦添南飛行場ニ出張即日

歸隊人

人員

地已司令官	青柳中佐	以下四名
軍司令部勤務	石井兵長	以下三名
出張	新名中尉	以下五名
入院	外所軍医大尉	一名

一九航地作命甲第八號

第十九航空地區司令部命令

五月二十五日
開洋會館

- 一 軍ハ海軍ト協同シ北緯三〇度一〇分ヨリ東経一三二度三〇分ニ互ル南西諸島ノ防衛ニ任ジツ
- ツ之ガ作戦準備ヲ強化促進シツ、アリ
- 作戦準備ノ重點ハ航空作戦準備トス
- 二 大東島支隊ハ南大東島北沖兩大東島ノ防衛ヲ
- 奄美守備隊ハ北緯三〇度一〇分ヨリ與論島(含
- ム)ニ互ル吐噶喇奄美兩群島ノ防衛ニ德之島

航空基地設定ニ、沖繩守備隊ハ與論島(含マス)以
南東經一二六度ニ互ル沖繩群島ノ防衛ニ先
島守備隊ハ東經一二六度ヨリ同一ニ二度三〇分
ニ互ル先島、尖閣兩群島ノ防衛ニ宮古石垣兩
島航空基地設定ニ各々任ジアリ
三十九航空地區司令官ハ依然伊江島及沖繩本
島ノ航空基地設定ニ任ゼシメラル
第五〇飛行場大隊長、第三飛行場中隊長、要塞
建築勤務第六中隊長ハ各々現任務ヲ續行
スベシ

五第一二九飛行場設定隊ノ任務ハ那覇到
着後別ニ示ス
六予ハ那覇ニ在リ

航空地區司令官 青柳時香

下達法 印刷配布

配布区分
32 A本
航 50ab
30c
6K1

一九航地作命甲第八號別紙

軍隊區分

大東島支隊

長 深谷 中佐

大東島支隊

特設警備第二中隊

無線四分隊

奄美守備隊

長 井上 大佐

獨立混成第二聯隊

特設警備第三中隊

全 第二中隊

全 第三中隊